

# 彙報

## 昭和四十年 度

## 国文学科卒業論文題目

堤中納言物語の一研究	荒牧 信子
隠者の文学	伊佐 利子
紀海音の女性	石井 秋代
夏目漱石研究	石橋 理子
蜻蛉日記の一研究	怡土 昭子
江戸時代語の一研究	
—江戸期の料理書を資料して—	
井上美佐子	
宇津保物語の研究	石見 寿子
更級日記および夜半の寢覚、浜松中納言における	
ロマン精神について	岡田 恂子
中世人の女性観と文芸	岡林 恭子
並木正三についての研究	岡村由美子
鶴屋南北の悪の研究	鐘ヶ江一美
徒然草研究	川野 秀子
蜻蛉日記考	木下伊都子
和泉式部日記の一研究	木村 郁子

### 哀傷歌の研究

—三代集を中心として—

平安時代の風俗歌の研究

日本霊異記の研究

室町時代のことばについて

良寛研究

万葉集の修辭について

落窪物語について

蜻蛉日記の一考察

夜の寢覚についての一、二の問題

謡曲「修羅物」研究

平安朝文芸における夢

教育小説論

大正期における児童文学隆盛について

葛西善蔵研究

讃岐典侍日記の一研究

万葉集東歌の一研究

狂歌の文芸性

—赤良の作品を中心に—

無名草子の研究

風土記の研究

屏風歌について

木村市津代

五島 和代

高塚由紀子

武富杜子枝

田中ほなみ

殿明 節子

中倉 夏美

檜崎 陽子

西岡 道子

浜田美穂子

坂東 嘉美

東 仁子

日名子サチ

日野 瑞恵

広渡 恵子

福田 一子

藤島真理子

本多佐千子

牧野 郷子

又木 文子

西鶴武家物研究

江戸ことばの一研究

—やなぎだるにみられる位相語について—

お伽草子の研究

古今和歌集の世界

宇津保物語の一考察

漢字の字体に関する一調査

—古辞書を資料として—

伊勢物語

源氏物語における女房の造型

—紫式部の女房観—

鈴木三重吉研究

建部綾足の研究

日本語における漢字使用

建礼門院右京大夫集研究

三浦 瑛子

宮崎 吉子

宮本志津子

村田 克江

村本 禮子

山川十二枝

山崎 洋子

山田 允子

山村百合子

山本珠真子

若曾根郁枝